

キャラクター名
ぐらとにー

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	FHチルドレンB	カヴァー	FHチルドレン
	キュマイラ					
オプション			年齢	13	性別	女性
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	35 %	
出自	待ち望まれた子	経験	実験体	邂逅	欲望：保持	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	6		0			6	行動値	3
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	3
精神	0		1			1	戦闘移動	8
社会	2		0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃	2		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	-5		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報： FH	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
一喰い	白兵	6r+2	1	9+9D		9dx8+2
暴飲暴食	白兵	6r+2	1	10+10D		10dx7+2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
		ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
強化兵(バーサーカー)	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセプト・キュマイラ	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-[Lv]							
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	このシーン中【肉体】の判定ダイス+ [Lv+2] 個する。							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	素手のデータ変更、攻撃+ [Lv+8]、ガード値+1							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	戦闘移動、1シーン1回。							
増腕	1	2	Xジャー	武器	範囲(選択)	対決	ピュア	
効果：	攻撃対象を範囲(選択)に変更する。							
神獣撃	5	2	Xジャー	武器	単体	対決	80	
効果：	攻撃力+[LV+2]Dする。ただしメインプロセス終了時に《完全獣化》は解除される。							
巨獣の爪牙	1	2d10	マイナー	至近	自身	自動	120	
効果：	メインプロセスでXジャーアクションを2回行える。							
鋭敏感覚	★							
効果：	犬や鳥並みの感覚を手に入れることができる。							
死の眼光	★							
効果：	殺意のこもった眼光で相手を恐怖させるエフェクト。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

日本にあるFHの研究施設、その極秘チャンバーにてとある研究が行われていた。オーヴァードの理性を削る“衝動”、その誘惑に負けたときオーヴァードはジャームと化すことは周知の事実。この事象に着目したFHの研究機関は、意図的に感情、衝動をコントロールできるオーヴァードを作り出すことができないかと考えた。生まれながらのオーヴァードの赤子に特定の衝動を与え続けることによって、その衝動に耐性をつけ、コントロールを可能とする個体を作成しようとしたのだ。無論この研究には長い時間を要し、また多くの人的資源が犠牲となった。

だが数多の犠牲の果て、ようやく生まれた成功例が「ぐらとにー」である。衝動による影響からか知性の若干の劣化し一部幼児退行している傾向が見られるものの、ぐらとにーは衝動を完全に抑止しているように見えた。研究機関はぐらとにーに様々な経験を積みませデータをとるため、他のセルに掛け合い彼女を同行させてほしいと依頼する。

檻の中、彼女はぼーっとした目で天井を見つめながら思う。「殺したい」と、「何でもいい、何か命の灯を消したい」と。意味もなく湧き出す純粋な「殺意」に、彼女は身をゆだねていた。